

厚木市立三田小学校 学校だより

さんさんさんだ

発行者 厚木市立三田小学校
 校長 清水 良
 所在地 厚木市三田515
 電話 046(241)1040
 Email sanda-es@edu.city.atsugi.kanagawa.jp
 1月1日現在児童数 788名
 令和2年1月21日発行



「新年を迎えて」

校長 清水 良

新年おめでとうございます。令和2年(2020年)が始まりました。「令和」になって初めてのお正月は、どのようなお気持ちで迎えられたのでしょうか。ここ数年は、気候変動や災害等で大変な苦勞をされているところもあり、今年こそは穏やかで平和な日常で過ごすことができるようにと願うばかりです。1月8日の始業式には、子ども達と元気に笑顔で新年のあいさつができました。冬休み中も子ども達が安心・安全に過ごせるように、家庭や地域で温かく見守っていただいたおかげであり、大変感謝申し上げます。

さて、始業式では子ども達に、「一年の計は元旦にあり」という話をしました。今年1年をどのように過ごしていくか、物事の初め、年の初めに計画を立てることは大切なことであるという意味を伝え、自分の目標をしっかりと立て、一日一日を大切に生活していくようにとお願いしました。計画のないままに過ごす1年は何もしないうちに過ぎてしまい自分のためになりません。時は無限に流れていきますが、自分の生きている時間は、いつかどこかで限りがあることでしょう。今年「子(ね)年」十二支の一番目です。気持ちも新たに、日々の生活を時間に流されずに意味あるものにして、自分自身の成長につなげていけるように、私も含め世の大人も子ども達と一緒に頑張らねばと感じています。

今年も三田小学校が子ども達にとって、安心・安全で楽しく過ごせる学校となるように、保護者・地域の皆様のご理解とご協力、そしてご支援のほどよろしくお願いいたします。

三田小 ちょっといい話

保健委員会の常時活動は、石けんの補充や破れた網の交換、保冷材を紙ナプキンで包んだり、来室者の世話をしたりという奉仕活動ですが、研究熱心な5年生が、「保健クイズを掲示して、三田小のみんなの健康意識を高めたらどうか？」と発案してきました。とても良いことなので、12月から保健室前の掲示板に保健委員が考えたクイズを貼ることにしました。みなさん、ぜひ問題を解きにきてください。

言われた事だけをする指示待ちの人、役割を与えられても仕事を忘れがちな人などが多い中、自分が疑問に思った事について、本を読んで調べたり、インターネットで検索したりと、積極的に情報を集めて学び、発信できる三田っ子のすばらしさを目の当たりにしました。

みなさんも、不思議に思った事があったら、放っておかないで調べてみましょう。そして、分かった事を友だちや家族、先生に伝えてみてください。伝えることで、より理解が深まり、知識が増え、学校で勉強することが楽しくなりますよ。

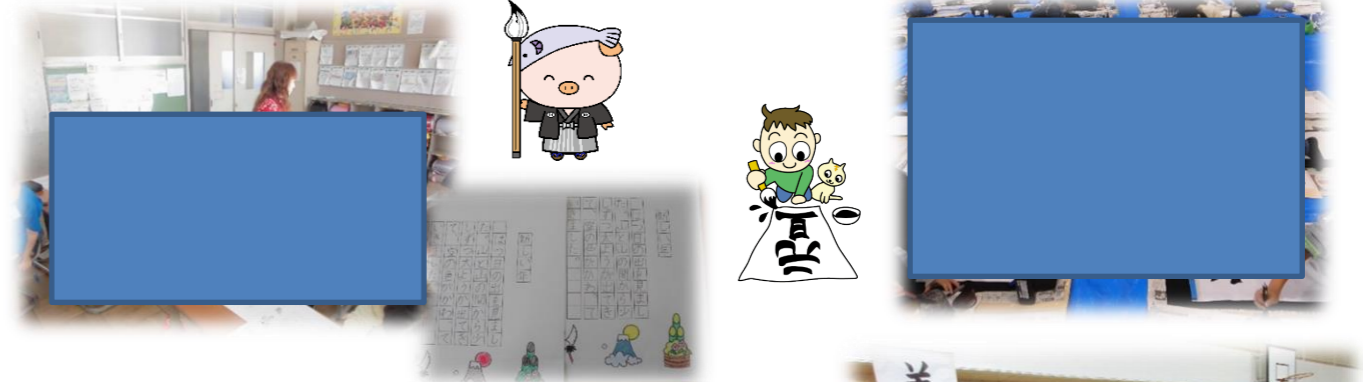
(総括教諭)

書き初め大会



1月初旬、伝統的な行事に慣れ親しむということから、書き初め大会を行いました。1、2年生は、よい姿勢で鉛筆を正しく持って硬筆に取り組みました。3、4、5、6年生は、筆先の動きと点画のつながりを意識して毛筆に取り組みました。子ども達の真剣な眼差しと、力強い文字に、新しい年の始まりを感じました。

校内書き初め展は、1月20日(月)から24日(金)までの、9:00~16:00までとなっております。各教室廊下に展示してありますので、ぜひご覧ください。



給食週間の取組



1月24日から1月30日は、全国学校給食週間です。学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の小学校で始まり、家庭が貧しくお弁当を持ってこられない子ども達のために無料で食事を提供したことが始まりだといわれています。

三田小学校では、1月20日(月)~24日(金)を学校給食週間とし、給食に携わる人々に感謝の気持ちを持ち、食べ物を大切にする取組を行っていきます。子ども達は、パン屋さん、牛乳屋さんへ寄せ書き、調理員さんにカレンダーや雑巾を送る予定になっています。折り紙や色とりどりのメッセージなどで各クラス工夫をして作成しています。

給食委員会では、調理員さんへのインタビューやおいしく給食を食べる工夫などを全校にお知らせするビデオを作成しています。



給食の献立では、昔の給食をイメージした献立や厚木市の郷土料理を出す予定です。また、地域の農家さんが大切に育てた地場野菜を使用します。給食は地域の方の協力や多くの人々に支えられてできていることを伝えていきたいと思えます。